### 平成 28 年 度

## 福岡女子大学大学院文学研究科 英文学専攻博士後期課程案内

(付) 平成28年度福岡女子大学大学院文学研究科 英文学専攻博士後期課程学生募集要項 (一般選抜・社会人特別選抜)

# 公立大学法人 福 岡 女 子 大 学

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号 電話 (092) 661-2411 (代表) URL http://www.fwu.ac.jp/

## 目 次

| Ι   |   | 福          | [岡女子大学の沿革   | 1 |
|-----|---|------------|---|---|
| II  |   | 福          | 岡女子大学大学院文学研究科英文学専攻博士後期課程の構成と特色 ]                          | 1 |
|     | 1 |            | 構成  | 1 |
|     | 2 |            | 特色  | 1 |
|     | 3 |            | 履修方法  | 2 |
|     | 4 |            | 社会人の入学について  | 2 |
|     | 5 |            | 長期履修学生制度  | 2 |
|     |   |            | 「講義等の内容」  | 3 |
|     | 6 |            | 交通案内図   | 5 |
|     |   |            |   |   |
| (付) |   | 0          | 平成28年度福岡女子大学大学院文学研究科英文学専攻博士後期課程学生募集                       | # |
|     |   |            | 要項  |   |
|     |   | $\bigcirc$ | ) 入学願書  |   |
|     |   | $\bigcirc$ | 受験票、写真票   |   |
|     |   | $\bigcirc$ | 外国人志願者用入学願書 ※英文表記   |   |
|     |   | 0          | 外国人志願者用受験票、写真票 ※英文表記                                      |   |
|     |   | 0          | 「研究志望調書」様式  |   |
|     |   | 0          | 「研究志望調書」英文表記様式 (Statement of Prospective Graduate Student | t |
|     |   |            | Research Agenda)  |   |
|     |   | $\bigcirc$ | 「修士論文の要旨」様式   |   |
|     |   | $\bigcirc$ | 「学術論文の要旨」様式   |   |
|     |   | $\bigcirc$ | 入学者選抜出願資格認定申請書  |   |
|     |   | $\bigcirc$ | 入学考査料振込依頼書  |   |

#### Ⅰ 福岡女子大学の沿革

福岡女子大学の前身は、大正12年 (1923年) にわが国最初の公立女子専門学校として設置された福岡県立女子専門学校(文科、家政科)である。昭和25年 (1950年)の学制改革に応じて福岡女子大学となり、当初は学芸学部 (国文学科、英文学科、生活科学科)のみの単科大学として発足したが、昭和29年 (1954年)に文学部 (国文学科、英文学科)と家政学部 (家政学科、家庭理学科)の 2 学部構成となった。平成 5年 (1993年)に、大学院文学研究科修士課程 (国文学専攻、英文学専攻)が設置され、平成 9年 (1997年)にはさらに英文学専攻の博士後期課程が設置された。一方、家政学部は平成 7年 (1995年)に人間環境学部 (環境理学科、栄養健康科学科、生活環境学科)に改組された後、平成12年 (2000年)に、大学院人間環境学研究科修士課程 (環境理学専攻、栄養健康科学専攻、生活環境学専攻)が設置された。

平成18年(2006年)より公立大学法人福岡女子大学となってさらに大学改革が推進され、平成23年(2011年)には新たに、国際化、多様化する社会で幅広く活躍できる女性リーダーの育成を基本理念とする1学部3学科体制の国際文理学部(国際教養学科、環境科学科、食・健康学科)が設置された。この学部理念のもとに、既設の大学院2研究科を充実・発展させた新たな専門教育研究機関としての大学院人文社会科学研究科及び人間環境科学研究科が平成27年(2015年)4月に開設された。

このように本学は開学以来92年の歴史と伝統をもち、その間に送り出した卒業生・大学院修了生は各方面で活躍し、広く社会に貢献している。

#### II 福岡女子大学大学院文学研究科英文学専攻博士後期課程の構成と特色

#### 1 構成

博士後期課程の構成は「英米文学研究」、「英語学研究」の2部門に分かれ、両者を統合するものとして 「特殊総合演習」を設ける。

| 英米文学研   | <u>究</u>  | 英語学研究   |  |  |
|---|---|---|--|--|
| 英文学特殊研究演習 I • II  | (英国近・現代詩)   | 英語学特殊研究演習 I ・ II (近・現代英語統語論)                    |  |  |
| 英文学特殊研究演習III·IV(英文学特殊研究演習V(英国英語文化特殊研究講義I·<br>米文学特殊研究演習II·II(米文学特殊研究演習III·IV<br>英語文化特殊研究演習III·IV | 国演劇)<br>II (英国文化批評<br>理論)<br>米国近・現代小説)<br>(米国近・現代文<br>学、批評理論) | 英語学特殊研究演習III・IV (中英語統語論)<br>英語学特殊研究演習 V (社会言語学) |  |  |
| 特殊総合演習  |   |   |  |  |

#### 2 特色

カリキュラムの形態として、個々の教員による研究演習形式によるもの、専任教員全員参加による総合 演習という形式によるもの、の二様の形態を特色とする。

#### (1) 特殊研究演習

博士前期課程英米文学の分野においては、文学研究のジャンル別に専門教員を揃えていることを強みとしているが、博士後期課程においても同様に、詩・小説・演劇のジャンル別に特殊研究演習を展開する。その場合いずれも、英米の近・現代文学に焦点を当ててゆくのが特徴である。英語学の分野においては「統語論」の立場に立って、中英語から近・現代英語の発達を共時的・通時的に追究し得るのが強みである。

#### (2) 特殊総合演習

博士論文作成に向けての個別テーマを院生・教員全員の前で報告し、全員参加の討論を展開することによって、各自の研究の視点を専門分野の異なる視点によって検証し、研究テーマの深化と信頼性を蓄積してゆく。

またこの演習においては、単に院生の研究発表の場ではなく、専任教員・外国の大学を含む他大学研究者の発表の場としても活用することによって、院生・教員一体となった研究活動の雰囲気を盛り上げてゆく。

#### 3 履修方法

- (1) 博士後期課程の修了については、各自の研究分野に従い、指導教員の研究指導の下に所定の12単位以上を取得しなければならない。
- (2) 12単位には、学位論文指導教員の特殊研究演習 4 単位、特殊総合演習 4 単位を含めなければならない。
- (3) 博士論文の作成指導については、オリエンテーションその他で適宜行う。

#### 4 社会人の入学について

(1) 社会人の受け入れ

英文学専攻博士後期課程では、教育機関、企業、官公庁、各種施設・研究所等で働いている者で、さらに高度の学識を修得することを希望する社会人については、選抜試験を課した上で受け入れる。

(2) 社会人のための特例措置

教育方法の特例措置とは、現職教員、公務員、一般企業の社員、団体・施設等の職員の社会人が、昼間に勤務しながら夜間または土曜日に通学し、修了することができる措置のことである。ただし、この特例の適用を受ける場合においても、原則として1年次においては昼間開講の授業を履修しなければならない。2年次以降には、指導教員の承諾を得て、夜間その他特定の時間または時期に授業または研究指導を受けることができる。

#### 5 長期履修学生制度

職業を有している等のために、一般の学生に比べ年間に修得できる単位数や研究活動への時間が限定されるため、標準の修業年限(3年)で修了することが困難な学生を対象に、長期の在学期間を計画的に設定して履修することを認めている。

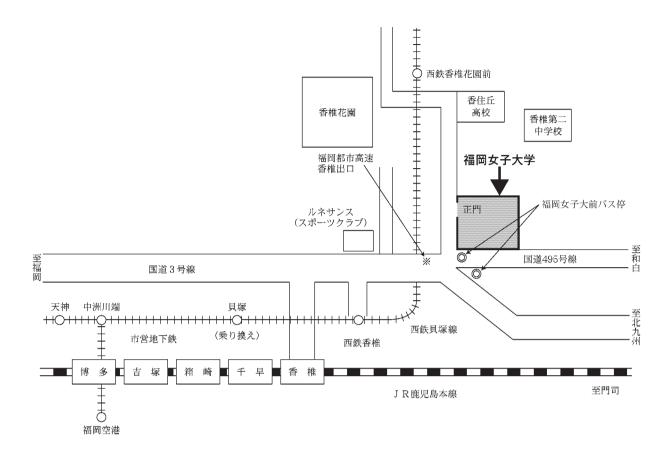
「長期履修学生制度」を利用することで、標準修業年限(3年間)の授業料により、博士後期課程では最長6年間まで延長して、必要単位数を修得し、博士論文を作成して博士の学位を取得することが可能である。

#### 「講義等の内容」

| 科目名                           | 担当者      | 授 業 内 容  |
|-------------------------------|----------|--|
| 英文学特殊研究演習 I ・ II<br>(英国近・現代詩) | (未定)     | イギリス・ロマン派文学は、フランス革命・産業革命・ナポレオン戦争などの影響を背景として、ヴィクトリア朝へ移りゆく社会を活写した思想体系を内包し、世界の文化や歴史における貴重な遺産でもある。近代化の中で葛藤する人間世界の姿は現代に似た要素を持ち、未来を予知するにあたって豊かな資料を提供してくれる。William Blake、S.T. Colerige、William Wordsworth、Lord Byron、P.B. Shelly、John Keats などの詩人たちの言葉と思想は、古代ギリシア・ローマ時代から現代に至る人間世界の重要なテーマを示唆し、文化・文学の領域をこえて、政治や経済の社会にもおよぶ諸問題を喚起している。排他的な固定観念によって未来への展望を閉ざす偏見を捨て、ものごとの本質を洞察し、広い視野によって時代を担う人たちの英知と知力の涵養を目指す。 |
| 英文学特殊研究演習III・IV<br>(英国近・現代小説) | 宮川美佐子准教授 | 英国小説はその発展を中産階級の経済的・社会的台頭と軌を一にし、階層を宿命的に意識する他者・社会との道徳的係わりの中で自己認識を深める人物を描くのを本流としながら、そこでの孤立・断絶をも取り込んできた。 Austen から Forster を経て Ishiguro への流れの中に、根を求めて帰化した Conrad、地方性に固執した Hardy とエグザイル Lawrence、寓話性に人間を探る Golding や Spark らを位置させながら英国小説の変貌を究明してゆく。   |
| 英文学特殊研究演習 V<br>(英国演劇)         | (未定)     | 現代の英国演劇の代表的作家 Pinter, Shaffer, Stoppard らの日常性と狂気が共存する世界は、彼らの先鋭化した言語意識に支えられている。そしてその背後には、19世紀から20世紀初めにかけてのWilde らの風習喜劇と Shaw らのリアリズム演劇とのせめぎ合いの歴史があるが、これらの劇作家たちの原点にあるのは Shakespeare であって、このコースでは、近・現代演劇の中で Shakespeare がどのように生かされ、そして今生きているかを究明してゆく。   |
| 米文学特殊研究演習 I・II<br>(米国近・現代小説)  | 徳永紀美子教授  | 近・現代アメリカ小説、特に1980年代以降に活躍が目覚ましいニュー・リアリズム系作家やマイノリティーの作家を中心に幅広く取り上げる。その関係上、女性作家(Anne Tyler, Bobbie Ann Mason, Louise Erdrich, Maxine Hong Kingston, Toni Morrisonなど)の作品を取り上げる頻度は高くなる。それらの作品研究の中にジェンダー研究やアメリカ文化研究も取り込みたいと考えている。キーワードとしては、「文学作品における女性表象」、「母性」、「周縁性」、「歴史と記憶」、「アイデンティティの多様性と主体」など。 また、演習を通して、文学研究に必要な読解力、思考力、表現力を磨き、口頭での研究発表に必要な能力も養成する。  |

| AN D A           | +U 1/1 +V   | 预 W 中 塔  |
|------------------|---|--|
| 科目名              | 担当者   | 授業內容   |
| 米文学特殊研究演習Ⅲ・Ⅳ     | S.ピュー教授   | This course will undertake a survey of authors and topics in     |
| (米国近•現代文学、批      |   | Critical Theory. Articles will be read, then students will prac- |
| 評理論)             |   | tice interpretation in the context of their personal research.   |
|                  |   | Topics will include the Philosophy of Difference (Levinas,       |
|                  |   | Derrida); Psychoanalysis (Freud, Lacan, Melanie Klein, Zizek);   |
|                  |   | the New Nietzscheans (Deleuze, Foucault, Bataille); Postmoder-   |
|                  |   | nism (Lyotard, Baudrillard, Jameson); Eco-criticism (Marcuse,    |
|                  |   | Virilio, Lingis); the Philosophy of Emotions (Isobel Armstrong,  |
|                  |   | Julia Kristeva); Feminism and Gender Studies (Armstrong,         |
|                  |   | Spivak, Cixous, Judith Butler). Critical discussion and papers   |
|                  |   | are required.  |
| 英語学特殊研究演習 I · II | N.ウォレン教授  | 近・現代英語において、動詞の陳述機能による出来事その他の事                                    |
| (近・現代英語統語論、      |   | 象や意志、許可、義務、可能性、必然性などの表現の仕方がどのよ                                   |
| 語彙・辞書論)          |   | うに変動しつつあるかを、散文のみならず、会話、演説、その他の                                   |
|                  |   | 口語表現について、具体的なテキストに即しながら考察する。                                     |
| 英語学特殊研究演習III・IV  | 向井剛教授   | 中英語期から初期近代英語にいたる時期の英語を記述することに                                    |
| (中英語統語論、中英語      |   | より、英語の成り立ちに歴史的奥行きをあたえる。クロニクル、ロ                                   |
| 文学)              |   | マンス、実用書、宗教散文、書簡集などさまざまなジャンルの散文                                   |
|                  |   | を読み、統語と表現の史的展開のなかに、この時期の言語的特徴を                                   |
|                  |   | 位置づける。また、アーサー王物語を始めとする中世の諸作品の受                                   |
|                  |   | 容問題について、書誌学と書物史の観点から研究する。  |
| 英語学特殊研究演習V       | (未定)  | アメリカ英語を英語史の中で捉える試みとして、現代アメリカ英                                    |
| (社会言語論)          |   | 語を取り上げ、その歴史、発音、語彙、文法・語法、方言等を具体                                   |
|                  |   | <br>  的な資料に基づいて考察する。その際、イギリス英語との差異に注                             |
|                  |   | <br>  意を払うのは当然であるが、最近注目されている社会言語学的視点                             |
|                  |   | <br>  を導入した分析やコンピューター・コーポラ等を利用して今日のア                             |
|                  |   | メリカ英語の実態に迫ってみたい。   |
| <br>  特殊総合演習     | 向井 剛教授  | 学生個々人の博士論文作成に向けての個別テーマを、特殊共同研                                    |
|                  | S.ピュー教授   | 衆によって培われる歴史的・学際的視野の中に置いて絶えず見直し                                   |
|                  | 徳永紀美子教授   | <br>  てゆく場として特殊総合演習を設ける。学生は、そこで各自の研究                             |
|                  | N.ウォレン教授  | 経過をスタッフ全員の前で報告し、全員参加の討論を展開する。こ                                   |
|                  | 宮川美佐子准教授  | れによって、各自の研究の視点を専門分野の異なる全スタッフに                                    |
|                  | (全員参加方式)  | よって検証し研究テーマの高度化と信頼性を蓄積してゆく。                                      |
|                  | (/\) \( \text{AH} \( \text{A} \) \( \text{A} \) \( \text{AH} \( \text{A} \) \( \text{AH} \( \text{A} \) \( \text{AH} \( \text{A} \) \\ \ext{AH} \( \text{A} \) \( \text{AH} \( \text{A} \) \\ \ext{AH} \( \text{A} \) \( \text{AH} \( \text{A} \) \\ \ext{AH} \( \text{A} \) \( \text{AH} \( \text{A} \) \\ \ext{AH} \( \text{A} \) \\ \ext{A} \\ \ext{A} \\ \ext{A} \) \\ \ext{A} \\ \ext{A} \\ \ext{A} \\ \ext{A} \\ \ext{A} \\ \ext | このことはまた、スタッフ自身の不断の研鑽を促し、研究の閉鎖                                    |
|                  |   | 性を排斥し、真に価値ある研究成果の発表につながるものとしても                                   |
|                  |   | 期待される。そのために、この特殊総合演習の場は、単に学生の研                                   |
|                  |   | 究発表の場ではなく、専任スタッフの研究発表の場としても位置づ                                   |
|                  |   | け、また、他大学(海外を含む)研究者の発表の場としても活用し                                   |
|                  |   | で、よた、個人子(海外を含む)別九石の光衣の物としても個角と                                   |
|                  |   | <u> </u>   |

#### 6 交通案内図



- ◎ JR 香椎駅から徒歩約15分
- ◎天神方面からの地下鉄利用は、貝塚駅で西鉄貝塚線乗換え西鉄香椎駅下車 徒歩約13分、西鉄香椎花園前駅下車徒歩約10分
- ◎西鉄バス「天神郵便局前」乗車、「福岡女子大前」下車 (天神から約15分【都市高速経由】: 下表参照)

| 系統番号 | 始発・経由(所要時間)         | 行 先  |
|------|---------------------|--|
| 21 A | 天神郵便局前(都市高速経由)(15分) | 雁の巣レクリエーションセンター  |
| 26 A | 天神郵便局前(都市高速経由)(15分) | 赤間営業所  |
| 21   | 天神郵便局前 (30分)        | 雁の巣レクリエーションセンター・志賀島小学校前                                  |
| 23   | 西公園 天神郵便局前 (30分)    | 高美台1丁目・大蔵・西鉄三苫駅・香椎<br>花園・新宮緑ヶ丘<br>(下原行は福岡女子大前に停車しないので注意) |
| 26   | 天神郵便局前 (30分)        | 赤間営業所  |

[注意] JR 香椎駅には停車しない特急列車もあるので注意すること。

### (付) 平成28年度福岡女子大学大学院文学研究科英文学専攻博士後期課程学生募集要項 (一般選抜・社会人特別選抜)

#### ] 募集人員

| 東 攻 名       | 課程の種類        | 募集人員 |         |  |  |
|-------------|--------------|------|---------|--|--|
| 日 号 以 石<br> | 孫性の性規        | 一般選抜 | 社会人特別選抜 |  |  |
| 英文学専攻       | 博士課程の後期3年の課程 | 3名   | 若干名     |  |  |
| 計           |              | 3名   | 若干名     |  |  |

#### 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する女子が出願できる。

#### (1) 一般選抜

- ① 修士の学位を有する者又は平成28年3月31日までに同学位を授与される見込みの者
- ② 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者、又は平成28年3月31日までに同学位を授与される見込みの者
- ③ 大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学・研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められたもの
- ④ 本研究科において、個別の入学審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた 者で、平成28年4月1日までに24歳に達するもの
- (2) 社会人特別選抜

入学時点で4年以上の社会人経験を有し、上記(1)の①から④のいずれかの出願資格を有する者

#### 3 出願期間

平成28年1月27日(水)~2月5日(金)17時まで必着

※ 上記③、④のいずれかの出願資格で出願する者については、選抜の前に「修士の学位を有する者と同等以上の学力の認定」を行うので、本要項の「5選抜の方法②学力の確認」を参照すること。

#### 4 出願手続

入学志願者は、次の(1)~(8)を上記期間内に本学学務部 教務企画班に提出すること。

出願書類を郵送するときは、必ず書留速達とし、封筒表面に「大学院文学研究科博士後期課程入学願書」 と朱書きすること。

提出された出願書類(論文を除く)及び納入金は原則として返還しない。

出願書類の不備なものは受理しない。

#### (1) 入学願書及び受験票・写真票

本研究科所定用紙(本要項に添付)

#### (2) 研究志望調書

本研究科所定用紙(本要項に添付)

#### (3) 成績証明書

出身大学院の学籍原簿またはそれに相当する単位取得を証明するもの (要厳封)。

- ア.「出願資格①」により出願する者は、学部の成績証明書を併せて提出すること。
- イ.「出願資格②」により出願する者は、外国の大学院等の成績証明書をもって代えることができる。(下記(4)の修士課程修了証明書についても同じ。)
- ウ. 「出願資格③、④」のいずれかにより出願する者は、学部等の最終学歴に係る成績証明書を提出すること。

#### (4) 修士課程修了証明書又は見込証明書

#### (5) 入学考査料

入学考査料は30,000円。30,000円(銀行窓口での振込「電信扱」に限る。)納入後は、原則として返還しない。本課程案内最終のページの入学考査料振込依頼書を切り離し、太枠で囲まれている記入欄に、必要事項をすべて黒ボールペンで正確・明瞭に記入し、 $A \cdot B \cdot C$ 票を切り離さず銀行へ持参してください。ただし、振込手数料は、志願者に負担していただくことになります。

振込の後、銀行窓口でご返還されたB・C票のうち、C票(「福岡女子大学(大学院)」入学考査料振込 金受付証明書)を、入学願書の裏面の入学考査料振込金受付証明書貼付欄に貼ってください。

#### (6) 写真(2枚)

たて $4 \text{ cm} \times \text{ $\mathbb{Z}$} 3 \text{ cm}$ 、正面上半身、無帽、出願期間以前 $3 \text{ $\gamma$}$ 月以内に撮影したもの $2 \text{ $\chi$}$ を、それぞれ入学願書、写真票に貼付すること。

#### (7) 受験票返信用封筒

返信用封筒(長形3号120mm×235mm)に宛先、郵便番号を明記し、82円切手を貼付すること。

#### (8) 修士の学位論文等

| 該 当 者                       | 提出書類  |
|-----------------------------|---|
| ア.修士の学位を有する者                | <ul><li>・修士論文(写し) : 2 部</li><li>・修士論文の要旨 : 別紙様式</li><li>・業績一覧表 : 様式自由</li><li>・研究計画書 : 下記作成要領参照</li></ul> |
| イ.修士課程在学中で修士論文を<br>提出済の者    | <ul><li>・修士論文(写し) : 2 部</li><li>・修士論文の要旨 : 別紙様式</li><li>・業績一覧表 : 様式自由</li><li>・研究計画書 : 下記作成要領参照</li></ul> |
| ウ.修士課程在学中で修士論文を<br>作成中の者    | <ul><li>修士論文の要旨 : 別紙様式</li><li>・業績一覧表 : 様式自由</li><li>・研究計画書 : 下記作成要領参照</li></ul>                          |
| エ. 修士論文以外に発表した学術<br>論文がある場合 | <ul><li>◎上記ア、イ、ウの該当する書類に下記の書類を加えて提出すること。</li><li>・学術論文(写し) : 2部</li><li>・学術論文の要旨 : 別紙様式</li></ul>         |

#### ※ 「研究計画書」の作成にあたって

大学院入学後に実施したいと考えている研究計画について4,000字程度で簡潔にまとめること。様式は自由で、日本語可。ただし、以下の諸事項に関する記述を、バランス良く含めるように留意すること。この研究計画書は、口頭試問の際の重要な資料となるものなので、十分に練り上げた内容のものとすること。

- ① 主たる研究課題の題目及びその要旨
- ② この研究題目に取り組もうと決意するに至った経緯(卒業論文、修士論文との関連性)
- ③ この研究題目についての具体的な実行計画
- ④ この研究を行うことの学問的意義
- ※ ただし、外国人留学生の場合、上記(1)は日本語表記用、英語表記用のいずれでも可。また、(2)については、英語または日本語、(3)~(8)についても外国語表記の場合は日本語による訳文を添付すること。

#### 5 選抜の方法

入学志願者の選抜は、下記(1)及び(2)により行う。

ただし、6ページ「2 出願資格③、④」のいずれかにより出願する者については、選抜の前に「修士の学位を有する者と同等以上の学力の認定」を下記(2)により行う。

- (1) 選抜は①の書類選考と②の選抜試験によって行う。
  - ① 書類選考

修士課程の履修状況等に関する成績証明書、修士論文及び付随する資料について行う。

② 学力検査及び口頭試問

| 試験科目 | 試験の内容                             | 試 験 日     | 試験時間                 |
|------|-----------------------------------|-----------|----------------------|
| 論 文  | 専攻分野に関する諸テーマについて論文形式で記<br>述試験を行う。 | 2月27日(土)  | 10:00~11:30<br>(90分) |
| 口頭試問 | 専攻しようとする分野及び提出された論文に関し<br>て行う。    | 2 月27日(上) | 13:00~               |

#### ③ 試験場 福岡女子大学

交通機関については、5ページの交通案内図を参照すること。

#### (2) 学力の確認

6ページ「2出願資格③、④」のいずれかにより出願しようとする者についての「修士の学位を有する者と同等以上の学力」の認定は、次により行う。なお、必要のある場合は学力検査、面接等を行う。

① 提出書類

| 書類等                             | 摘 要                                    |
|---------------------------------|--|
| ア. 入学者選抜出願資格認定申請書               | 本研究科所定の様式によること。                        |
| イ.「4出願手続」に定める書類<br>(但し入学考査料を除く) | 本募集要項の「4出願手続」に定める書類<br>(入学考査料は提出しないこと) |

上記ア及びイは、一括して提出すること。なお、郵送する場合は必ず書留速達とし、封筒の表面に「出願書類及び出願資格認定申請書在中」と朱書きすること。

② 提出期間

平成28年1月18日(月)から1月22日(金)17時まで必着

③ 提出先

出願手続の提出先とする。

④ 認定の結果

認定の結果は、平成28年 1月26日 (火)までに本人に郵便又は電話で通知するので、認定された者は、 6ページ「3出願期間」の期間内に 7ページ「4出願手続(5)入学考査料」に記載する方法により入学考査料を納入すること。

#### 6 合格発表

平成28年3月4日(金)14時頃に掲示するとともに、合格者には本人あてに郵送で通知する。

なお、本学のホームページにおいても合格者の受験番号を掲載する。ただし、公式の合格発表については、 必ず本学掲示板又は合格通知書で確認すること。電話による合否の問い合わせは一切受け付けない。

#### 7 入学手続

(1) 入学手続期間

平成28年3月14日(月)~3月18日(金)17時まで

郵送の場合は、必ず書留速達とし、3月18日(金)17時までに必着のこと

持参の場合は、いずれも受付時間は9時から17時までとする。土日、祝日は行わない。

上記期間中に手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱う。

#### (2) 提出書類

- ア. 誓約書(本研究科所定のもの、合格通知書と同封して郵送する。)
- イ. 住民票(外国人の志願者は市町村長発行の在留資格及び在留期間を明記した「住民票」 ※出願者 以外の世帯員については証明不要)
- ウ. 外国人で入学許可が出国の条件となっている国外在住者については、外務省在外公館又は日本国政府の承認した外国政府その他の発行する留学資格証明書・紹介状・推薦書等(和訳文を添付したもの) エ. その他必要書類等は、合格通知とともに通知する。
- ③ 納入金(平成27年度の額であり、一部変更になる場合がある。)

入学料 県内の者 282,000円 県外の者 520.000円

授業料 前期分 267,900円 (年額535,800円)

- ※ 入学手続では入学料のみの納入となります。
- ※ 入学料について「県内の者」とは、(ア)入学しようとする者の生計の主たる維持者が入学しようとする年の前年の3月1日から入学許可の日まで引き続き福岡県内に居住している者、(イ)入学しようとする者の生計の主たる維持者が勤務等の事由により県外居住者であっても、入学者を含む家族の大半が(ア)に掲げる期間中福岡県内に居住している者をいう。

なお、上記の県内居住については、住民票が期間中県内にあるかどうかにより判断する。 「県外の者」とは、上記以外の者をいう。

- ※ 在学中に授業料の額の改定が行われた場合には、改定後の授業料の額が適用されます。
- ※ 福岡女子大学大学院修士課程(博士前期課程)修了後引き続き本学博士後期課程に進学する場合は、 入学料は徴収しない。ただし、他大学大学院修士課程(博士前期課程)からの入学者及び本学大学院修 士課程(博士前期課程)修了後1年以上経過してからの入学者については、入学料を徴収する。
- (4) 入学手続場所

福岡女子大学学務部 教務企画班 〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

TEL(092)661-2417 内線2211

(5) その他不明な点は、下記まで問い合わせること。

福岡女子大学学務部 教務企画班 〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

TEL(092)661-2417 内線2211

#### ○ 外国人留学生出願者への注意事項

私費外国人留学生のための授業料等免除の特別枠はなく、授業料等免除申請者が多数の場合は、授業料等免除が受けられないことがあります。また、半年ごとに判定を行いますので、授業料等免除を継続できるとは限りません。

#### ※ 試験結果の開示

試験結果は受験者本人に限り、本学学務部 教務企画班において開示します。期間は、平成28年4月11日 (月)から5月10日(火)まで。ただし、いずれも9時から17時までで、土、日、祝日は開示を行いません。 開示を申請する際には、本大学院入試の受験票を持参してください。

| 受験番号          | <del>1</del> <del>*</del>           |  |            |               |      | 平成28年度福<br>文学研究科博                |                  |        |   |  |
|---------------|-------------------------------------|--|------------|---------------|------|----------------------------------|------------------|--------|---|--|
| 選抜の区分         | が (いず)<br>-<br>-<br>日 昭和<br>・<br>平成 | 坂 • 社会人特<br>Lか1つを○で囲む<br>年 月<br>(<br>攻 |            | 出願資格          |      | 大学大学院<br>修士課程<br>(博士前期課程)<br>年 月 | 研究 専: 修了 見: 一後期課 | 攻<br>込 |   | 写真貼付欄<br>たて4cm×よこ3<br>cm、正面上半身、<br>無帽で、出願前<br>3ヶ月以内に撮影<br>したもの |
| 修士論文          | 又はこれに相                              | 当するものの題                                | ∃          |               |      |                                  |                  |        |   |  |
|               |                                     | ₸                                      |            |               |      |                                  | 電話               |        | ) | _  |
| 生計の主<br>(志願者本 | たる維持者は人の場合はに人を記入)                   | 氏名                                     |            |               | 住所 〒 |                                  | 電話電話             |        | ) |  |
|               | は所属機関<br>、すること。<br>————             | 所属機関名 (住所)                             |            |               |      |                                  |                  |        |   | 無職者は「主婦」等現状を記入すること。  |
|               | T                                   |  |            | 履             |      | 歴                                |                  |        |   |  |
|               | 昭和•平局                               |  | 月          | 日             |      |                                  |                  |        |   |  |
|               | 昭和•平局                               |  | 月          | 日             |      |                                  |                  |        |   |  |
|               | 昭和•平局                               |  | 月<br>———   | <u>日</u>      |      |                                  |                  |        |   |  |
| 学(高           | 昭和•平局                               |  | 月<br>———   | 日             |      |                                  |                  |        |   |  |
| 等学            | 昭和・平成昭和・平成                          |  | 月<br>——    | 日             |      |                                  |                  |        |   |  |
| 校<br>  か      | 昭和•平原                               |  | 月<br><br>月 | <u>目</u><br>日 |      |                                  |                  |        |   |  |
| (高等学校から記入)    | 昭和•平原                               |  |            | 日             |      |                                  |                  |        |   |  |
| 】<br>歴        | 昭和•平原                               |  |            | 日             |      |                                  |                  |        |   |  |
|               | 昭和•平局                               |  |            | 日             |      |                                  |                  |        |   |  |
|               | 昭和•平原                               |  | 月          | 日             |      |                                  |                  |        |   |  |
|               | 昭和•平原                               | 文 年                                    | 月          | 日             |      |                                  |                  |        |   |  |
|               | 昭和•平局                               | 文 年                                    | 月          | 日             |      |                                  |                  |        |   |  |
| 曲             | 昭和•平原                               | 文 年                                    | 月          | 日             |      |                                  |                  |        |   |  |
| 職(研究歴)        | 昭和•平原                               | 文 年                                    | 月          | 日             |      |                                  |                  |        |   |  |
| <u> </u>      | 昭和•平原                               | 文 年                                    | 月          | 日             |      |                                  |                  |        |   |  |
| 歴             | 昭和•平原                               | 文 年                                    | 月          | 日             |      |                                  |                  |        |   |  |
|               | 127年11年1                            | · 年                                    | Ħ          |               |      |                                  |                  |        |   |  |

## 入学考查料振込金受付 証明書貼付欄

#### 平成28年度福岡女子大学大学院文学研究科博士後期課程入学試験

| 1 /90=1 | 1 201 1 及 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 |                          |               |      |             |  |  |  |  |
|---------|---|--------------------------|---------------|------|-------------|--|--|--|--|
| 受       | フリガナ  |                          |               | 選抜区分 | 一般 • 社会人    |  |  |  |  |
| 験       | 氏 名   |                          | *             |      |             |  |  |  |  |
| 票       | 志望専攻  | 英文                       | 学専攻博士後期課程     |      |             |  |  |  |  |
| (C) 4   | 受験上の注意                                      |                          | 平成28年2月27日(土) |      |             |  |  |  |  |
|         |   |                          | 入             | 室    | 9:50        |  |  |  |  |
| 机_      | 上に置くこと                                      | •                        | 論             | 文    | 10:00~11:30 |  |  |  |  |
|         | やむを得ない<br>あれば受験を                            | 理由で遅刻した場合は、30分以内<br>認める。 | 入             | 室    | 12:50       |  |  |  |  |
|         |   | 分を経過すれば、退出を認める。          | 口頭            | 試問   | 13:00∼      |  |  |  |  |

-----切り離さないこと--------------------------切り離さないこと----------------------------------

#### 平成28年度福岡女子大学大学院文学研究科博士後期課程入学試験

|    | 1 32 IAI 334 3 7 4 3 7           |     |    |               |
|----|----------------------------------|-----|----|---------------|
|    | 77 TO 11. 7 L.BB                 | フリカ | ガナ | 選抜区分 一般 ・ 社会人 |
| 写真 | 写真貼付欄<br>たて4cm×よこ3<br>cm、正面上半身、無 | 氏   | 名  | 受験番号          |
| 票  | 帽で、出願前3ヶ月<br>以内に撮影したもの           | 志専  | 望攻 | 英文学専攻博士後期課程   |

※印欄は記入しないこと。

------切り離さないこと-----------------------------切り離さないこと------------------------------

## 2016 Fukuoka Women's University, Graduate School, Faculty of Literature, Application for Entrance to the PhD Program

| EXAM Identificatio          | n Number           | Academic Qualifications     |                    |                 |  |
|-----------------------------|--------------------|-----------------------------|--------------------|-----------------|--|
| *                           |                    | Graduate School             | Department         |                 |  |
| Name                        |                    | Master's Degree             | Major Field        | recent photo    |  |
|                             |                    | Date of Completion          |                    | 4 cm×3 cm       |  |
|                             |                    | Month                       |                    | 4 CIII / 3 CIII |  |
| Date of Birth               |                    | Year                        |                    |                 |  |
| Year Mon                    | th Day ag          | Nationality                 |                    |                 |  |
| Major Field                 |                    | DhD Drogram in              | English Literature |                 |  |
| Title of Master's Th        |                    |                             | English Efferature |                 |  |
|                             | (or equivalent     | ,                           |                    |                 |  |
| Present Address (Fo         | or Contact in case | of Emergency)               | Tel ( )            | _               |  |
| ₹                           |                    |                             |                    |                 |  |
| Address for Notifica        | ation of Examinati | on Results                  | Tel ( )            | _               |  |
| =                           |                    |                             | m 1 (              |                 |  |
| household                   | Name               | Address                     | Tel ( )            | _               |  |
| (or primary<br>wage-earner) |                    | <br>  <del>-</del>          |                    |                 |  |
| Name and Address            | of Current Employ  | rer (or current occupation) |                    |                 |  |
|                             |                    |                             |                    |                 |  |
|                             |                    | Personal History            |                    |                 |  |
|                             | Academic His       | story (from elementary scho | ol to present)     |                 |  |
| Year Month                  |                    |                             |                    |                 |  |
| 19                          |                    |                             |                    |                 |  |
|                             |                    |                             |                    |                 |  |
|                             |                    |                             |                    |                 |  |
|                             |                    |                             |                    |                 |  |
|                             |                    |                             |                    |                 |  |
|                             |                    |                             |                    |                 |  |
|                             |                    |                             |                    |                 |  |
|                             |                    |                             |                    |                 |  |
|                             |                    | Employment History          |                    |                 |  |
| Year Month                  | Day                |                             |                    |                 |  |
|                             |                    |                             |                    |                 |  |
|                             |                    |                             |                    |                 |  |
|                             |                    |                             |                    |                 |  |
|                             |                    |                             |                    |                 |  |
|                             |                    |                             |                    |                 |  |

## 入学考查料振込金受付 証明書貼付欄

## 2016 Fukuoka Women's University Graduate School, PhD Program Entrance Exam (Literature) (平成28年度福岡女子大学大学院文学研究科博士後期課程入学試験) Examinee's ID Card (受験票)

| Name   |   |                        | Exam Identification Number ** |                      |   |  |
|--|---|------------------------|-------------------------------|----------------------|---|--|
| Major Field(志望専攻) PhD Program in English Lit                   |   |                        | nglish Lite                   | erature(英文学専攻博士後期課程) |   |  |
|  |   | Saturday, I            | Feb. 27, 201                  | .6                   |   |  |
| Essay Exam   | 10:00-11:30                                     |                        | Oral Interview                |                      | 13:00∼  |  |
| Examination rooms will open 10 minutes before the exams begin. |   |                        |                               |                      | xams begin.   |  |
| <ol><li>If for unavoic<br/>you arrive with</li></ol>           | bring this II<br>lable reasons<br>in 30 minutes | card on the day of the | examination<br>ım.            | n, you may ta        | it on your desk at that time.  ake the examination, but only if amination site. |  |

-----Do not detach------

#### 平成28年度福岡女子大学大学院文学研究科博士後期課程入学試験

|   |              | Name                              | Exam Identification Number |
|---|--------------|-----------------------------------|----------------------------|
| 写 | recent photo |                                   | *                          |
| 真 |              |                                   |                            |
| 票 | 4 cm × 3 cm  | Major Field(志望専攻)                 |                            |
|   |              | PhD Program in English Literature | (英文学専攻博士後期課程)              |

\* Do Not Fill in These Boxes.

-----Do not detach-------

## 研究志望調書

福岡女子大学大学院 文学研究科英文学専攻博士後期課程

| 氏<br>名<br>これ | までの研究課題とその内容 | 研究志望分野<br>(該当する一つを<br>○で囲むこと。) | 英米文学研究<br>(英文学・米文学)<br>英語学研究 | 受験番号 | * |
|--------------|--------------|--------------------------------|------------------------------|------|---|
|              |              |                                |                              |      |   |
|              |              |                                |                              |      |   |
| 志望           | との動機         |                                |                              |      |   |
|              | からの研究課題とその内容 | £                              |                              |      |   |
|              |              |                                |                              |      |   |
|              |              |                                |                              |      |   |
|              |              |                                |                              |      |   |

### Statement of Prospective Graduate Student Research Agenda

Fukuoka Women's University Graduate School of Literature

| Name                  |   | Identification<br>Number | *  |  |  |  |
|-----------------------|---|--------------------------|--|--|--|--|
| Fields of<br>Research | 1 Study of English Liter<br>a English Literature<br>b American Literature |                          | 2 Study of English Language (Circle one) |  |  |  |
| Your Previou          | us Academic Projects  |                          |  |  |  |  |
|                       |   |                          |  |  |  |  |
|                       |   |                          |  |  |  |  |
|                       |   |                          |  |  |  |  |
|                       |   |                          |  |  |  |  |
| Your Purpos           | es for Taking This Exam   |                          |  |  |  |  |
|                       |   |                          |  |  |  |  |
|                       |   |                          |  |  |  |  |
|                       |   |                          |  |  |  |  |
| Your Immed            | iate Academic Goals   |                          |  |  |  |  |
|                       |   |                          |  |  |  |  |
|                       |   |                          |  |  |  |  |
|                       |   |                          |  |  |  |  |
|                       |   |                          |  |  |  |  |
|                       |   |                          |  |  |  |  |
|                       |   |                          |  |  |  |  |

## 修士論文の要旨 (500字程度)

福岡女子大学大学院文学研究科博士後期課程

※印欄は記入しないこと

| 氏  | 名 |
|----|---|
| 題目 |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |

◎ 日本語記述も可。

受験番号 ※

◎ 1枚で不足の時は本様式をコピーして使用すること。

## 学術論文の要旨 (500字程度)

福岡女子大学大学院文学研究科博士後期課程

※印欄は記入しないこと

| 八   |
|-----|
| 題 目 |
|     |
|     |
|     |
|     |
|     |
|     |
|     |
|     |
|     |
|     |
|     |
|     |
|     |
|     |
|     |
|     |
|     |
|     |

◎ 日本語記述も可。

受験番号※

◎ 1枚で不足の時は本様式をコピーして使用すること。

## 入学者選抜出願資格認定申請書

平成28年度福岡女子大学大学院文学研究科英文学専攻博士後期課程に出願したいので、事前審査をお願いします。

|      |     | 年     | 月 | 日 |   |   |   |  |
|------|-----|-------|---|---|---|---|---|--|
| 氏    | 名   |       |   |   |   |   |   |  |
|      |     |       |   |   |   | 印 |   |  |
| 住    | 所   |       |   |   |   |   |   |  |
| ₹    |     |       |   |   |   |   |   |  |
|      |     |       |   |   |   |   |   |  |
| 最終卒  | 業(修 | 了)機関名 |   |   |   |   |   |  |
| 卒業(作 | 修了) | 年月日   |   |   |   |   |   |  |
|      |     | 年     |   |   | 月 |   | 日 |  |

切り取り

M M

振込依頼書

[福岡女子大学 (大学院)] 入学考査料

剛

振込金受付証明書

30000

貂

佣

30000

佃

福岡銀行 香椎支店

振込先 受取人

福岡銀行 香椎支店

振込先 受取人

7クオカションダイガク 福岡女子大学

(フリガナ)

福岡女子大学 フクオカジョシダイガク

(フリガナ)

(振込後 0 票は切り離しのうえ、指定された貼付欄に貼りつけてください)-----

手数料

ш

町

件

平成

ш

田

併

出

(「福岡女子大学 (大学院)」入学考査料)

振込金受取書

剛

(「福岡女子大学 (大学院)」入学考査料)

30000 手数料 H 慦 됴 額 俄 稅 Ш 恒 2732681 卖 香椎支店 福岡女子大学 Ш フクオカジョシダイガク (電話) 口倒悔品 福岡銀行 Ш 町 浬 犚 依 什 丰 氏名 (フリガナ) î) (フリガナ) (おなまえ) (おところ) 平成 預金種目 依頼人 (志願者) 振込先 受取人

(金融機関で切り離してください)

志願者 厌 名

H 約 됴

浆 H

됴

(志願者保管)

(取扱金融機関保管)

※【取扱金融機関へのお願い】1. 収納印はA・B・C票の3ヶ所にもれなく押印してください。2. B・C票は、必ず依頼人へお返しください。3. 振込手数料は、志願者に負担していただくことになります。

(入学考查料振込金受付証明書貼付用)

切り取り